

生き物いっぱいの畑で食育・食農体験！！

「飛騨在来大豆の播種から収穫・味噌づくり・きなこ作り」

特定非営利活動法人
Earth as Mother 岐阜



ONPO法人Earth as Mother 岐阜は、未来の子供たちが安全で安心して食せる美味しい作物づくりを中心とした昔ながらの農業を実践し、ひとと地球環境にもやさしい「地域共生社会・モデルコミュニティ創り」を目指して活動しています。

○農薬・化学肥料・除草剤を使用しない畑にて、地域の在来品種の大豆の種まき・収穫・乾燥、そしてその大豆を浸水してから煮て塩と麴と混ぜて味噌を作る、きな粉を作る。そうした体験を通じて地域の自然環境と農が食卓と密接にかかわっている事を体感できる、自然の仕組みの中で食が育まれていることを体験できる食育・食農体験を実施しました。

【取組の内容】



【飛騨在来品種大豆(はところし)播種から収穫&味噌作り体験】

大豆の種まき、収穫、そして収穫した大豆で味噌ときなこ作りをして食するところまでを一連の流れで体験する農業プログラムを提供。

【種まき】 31名参加

飛騨地方に代々繋がる大豆が次の種になることを伝え、畑に種まきを実施。



【収穫】 24名参加

初めて鎌を手にするお子さんを心配そうに見ながら一緒に親子で大豆を無事に刈り取り！



【味噌ときなこ作り】 25名参加

収穫した大豆を自宅で浸水して煮て持参。皆さんで潰して糨と塩を混ぜみそ作り。そして、炒った大豆を使ってきな粉作り。

1年間の体験を通じ、普段食べているきな粉やお味噌がどのように手間暇かけて作られていることを知って、食べ物大切さを実感された方が多くいらっしゃいました。

【取組の成果】

【アンケート調査】

参加者へ事業の実施前、実施後にアンケートを行い、「産地や生産者を意識して食品選ぶ」について調査したところ下記の結果となった。

実施前(令和3年5月):81.8% → 実施後(令和4年1月):90.9%

【参加人数】

初めての試みながら目標を上回る親子連れの市民に参加いただき、食や農への理解を深めた。

令和2年度:0人 → 令和3年度:延べ80人(目標人数:75人)

【チラシ配布及びSNS発信】

・食育に関心を持つ保育園児の保護者等へのチラシ配布並びに飛騨市全戸回覧を実施(3000人以上の方に周知)

・Facebook、Instagramを通じて体験の雰囲気などを発信(2000人以上の方に周知)

参加されなかった方にも、食や農への理解を深めてもらい、食材を選ぶ際には産地や生産者を意識する方が増加するよう意識啓発に取り組んだ。